



目次

- ▽青年部瓦版/クミカン入力勉強会開催!
- ▽モアン牧場下牧/根室地区青年部連絡協議会
- ▽年金友の会 パークゴルフ大会
- ▽交通安全職場宣言!/届出印の整備について(おねがい)
- ▽昔を振り返って ▽中標津農業高校通信
- ▽JAコンサドーレ
- ▽JA北海道中央会からのお知らせ
- ▽普及センター通信 ▽酪農試験場より
- ▽生乳販売情報 ▽まちがいさがし





10月19日に中標津町主催の「中標津町秋の植樹祭」に参加しました。
この活動は、行政や農業関係団体が河川環境保全活動として取り組んでおります。今年は、250本を植樹し、標津川流域における環境保全に努めました。
今回の植樹活動によって、環境問題の解決に少しでも役に立てれば幸いです。

〈営農部 小林〉

秋の中標津町 植樹祭



令和3年10月20日、クミカン入力勉強会を開催致しました。勉強会では、営農部職員が説明者となり、営農計画とクミカン実績を比較、実際に自分の牧場の収支は良いのかどうかの検証を行いました。

開催時間内であればどの時間でも自由に入退室可能にし、参加する皆様が密な状態にならないように感染症対策をしっかりと行い、自分の牧場の



クミカン 入力勉強会 開催！

の作業状況によっても参加しやすい形で開催致しました。
これから12月に来年度の営農計画を樹立するうえで明確な見直しを行なう機会となりました。
次回は来年2月中旬頃を予定としております。皆様のご参加をお待ちしております。

〈営農支援課 中條〉



モアン山牧場 下牧



10月25日、組合員向けに下牧が行われました。職員の協力により101頭の下牧が無事に完了しました。

昨年猛威を振るったピロプラズマ感染症の発症頭数は0頭であり、抜き打ち検査での陽性牛もいませんでした。定期的な駆虫薬の塗布を徹底し、掃除狩り等の環境整備に努めた結果であったと思います。

11月上旬にセンター向けの下牧が400頭ほど予定しております。

来年度も病気や事故を発生させないよう牧場牛の管理に努めたいと思います。

(販売部生産センターより)

根室地区青年部連絡協議会

消費拡大事業として10月2日(土)、10月3日(日)にコープさっぽろべつつかい店とAコープがあるにて、乳製品の配布を行いました！

乳製品在庫の積み上げ等の情勢を鑑みると、この取り組みは今後さらに重要になることが想定されるため、継続して実施していきたいです。





年金友の会 親睦パークゴルフ大会

10月7日、年に一度の恒例行事「パークゴルフ大会」が正美公園で行われ、会員20名、事務局2名が参加しました。

当日は天気にも恵まれ絶好のパークゴルフ日和となり、参加者の皆さんも楽しんでプレーしていました。コロナ感染防止対策として、懇親会はできませんでしたが、パークゴルフを通じて親睦を図り、楽しいひと時となりました。

来年も皆さんの参加をお待ちしております。参加された会員の皆さん、大変お疲れ様でした。

(事務局 玉置)



10月13日、清々しい天候の中農協事務所前で中標津警察署・中標津町・交通安全協会の方々に協力を頂き『無事故・無違反』を訴え



午後6時30分からは『交通安全無事故職場宣言』を職員全員で読み上げ、事故の無い職場づくりを誓った後、中標津警察署交通課長からの講話を頂き、交通事故は他人事ではなく自身の身にも起こり得るため普段から気を付けて運転をしなくてはならないと改めて認識しました。



る街頭啓発を行いました。今年も昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、例年行っている牛乳やパンフレットの配布は取りやめスピードダウンの旗降りのみの街頭啓発となりました。

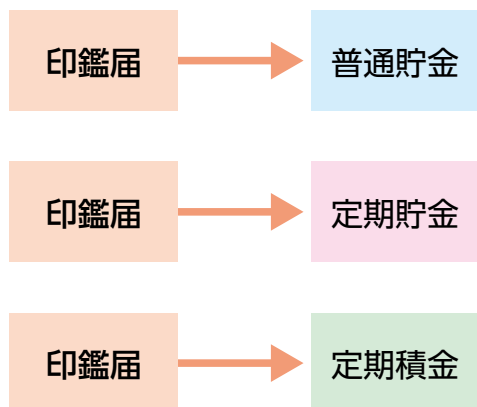
金融部門 届出印の整備について(おねがい)

現在、皆様の口座の印鑑届を『個別印』として登録させていただいております。しかし、信連より事務効率化・コスト削減の為に『共通印』へ切替し整備をして欲しいとの依頼がありました。まずは組合員の皆様へ切替をお願い致したくご案内とさせていただきます。

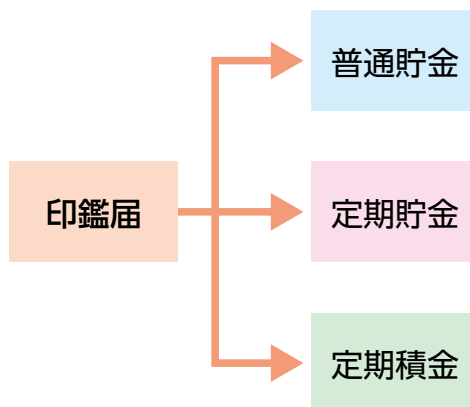
尚、変更して頂ける場合は、変更届・印鑑票の記入が必要となりますので、ご理解ご協力をお願い致します。

不明な点等ございましたら、金融課までお願いします。

【現行】(個別印)



【改定】(共通印)



昔を振り返って (前編)

○約30年前、農協役員研修として酪農協会主催の、「ヨーロッパ酪農畜産農業事情視察旅行」が開催されました。主に酪農に関係ある団体の役員職員で、全国より56名が参加し、2班に分かれ、計7ヶ国を訪問視察しています。ヨーロッパの酪農について経営状況など詳しく記されておりとても興味深い記事になっています。



ヨーロッパの酪農をたずねて

北村 正

今回、農協役員研修として、酪農協会主催の、ヨーロッパ酪農畜産農業事情視察旅行に参加しました。参加者は全国より五六名で、主に酪農に関係のある団体の役員職員で、A班(北海道) B班(本州) 編成で、ECでも特に酪農畜産において、我国に範をなすデンマーク、ドイツ、オランダを中心にスイス、フランス、オーストリア、ハンガリーの七ヶ国を訪問視察しました。

連日好天に恵まれ、二五度〜三〇度と高温で農家は乾草作りに、学校は二ヶ月の夏休み、サラリーマンは二〜三週間の休みで、海、山へ出向き、観光地以外の町はひっそりとしています。

今回の重点的な視察目的は、各国の酪農家視察、特に一九八四年より実施されている牛乳の生産割当制(クォータ)の下での経営の現状、明年の十二ヶ国の経済統合における酪農の変化への対応、農村活性化運動の実態などで、東西ドイツ統一に代表されるように、東側からの大量の人口流入による社会的、経済的な問題を、抱えながらもより一層の結びつきを強める努力がなされ、必らず統合は実現されるであろうと実感しました。

ともあれ同じ酪農人として、共通の多くの問題を抱えながらも、ともに生きて行く仲間であり、土地を基盤とした確固たる信念と、生活のゆとりを感じました。

オランダの干拓事業と経営事例

十二世紀から始まった干拓は、主として頻繁に発生する洪水による被害から国土を守り、加えて国民の食糧自給を達成することにあった。十六世紀には、風車を利用しての排水が大規模に行われ、十七世紀にはゾイデル海締切の発想が生まれ、干拓に着手したのが一九一四年、外海の北海とを仕切る長さ三二・五kmの大干拓堤防を完成したのが一九三二年である。

泥炭地のオランダで工事に要する石はすべてスカンジナビアから輸入された。干拓コストは一ha当り三万ギルダー(二二〇万)で排水後六年で作物を栽培する事が出来、現在一六、五万haの干拓地があり、五〇%が農地に、残りは住宅地、工業団地、自然保護を目的としたリクリエーションセンターとして利用されている。

干拓地への入植は、一戸当りの面積は五〇〜六〇haで年令的には

二十五才〜五十才で、農業経験があり、ある程度の資本力が要求される。現在では一億五千万から二億円とのことであるが、銀行金利一〇%の状況にあり、かなり厳しい、干拓地は他の農地に比較して肥沃であり、作物の収量は、他地域の三十%増である。

入植には、短期と長期があり、土地は借地ではあるが、二年前より個人所有が出来るようになった。一ha四万ギルダー(二八〇万)

との事。

短期契約

十二年で以後六年ごとに更新、農地の外に、住宅と納屋を賃貸するために、資金は少なくて済む。土地代は三年ごとに見直し一ha当り、八百〜九百ギルダー(五万六千〜六万三千円)で建物の賃貸料は、一ha当り三百ギルダー(二万一千円)である。

長期契約

四十年で、土地は借りるが、建

物施設は自己資本となる。ただし、売買の出来る耕作権がつく。

こうした大事業をやりとげた人間の偉大さに感服した次第である。

フェルオーク農場

労働力、主人(62才)息子(33才)

週三日雇用一人

乳牛、ホルスタインフリージャン

搾乳牛一〇〇頭、乾乳牛二五頭

育成牛八〇頭

オス仔牛は一週間で販売一頭三

百ギルダー(二万一千円)

搾乳牛は三産で淘汰し、淘汰率

は三〇%、淘汰牛一頭平均一五

百ギルダー(十五万円)

乳量、乳質、乳価

昨年の乳量三七〇t 一頭平均

七千kg、乳脂率四・五%、蛋白

質三・五%、細菌数一万八千、

体細胞二〇万、乳価は年平均

〇・八ギルダー(五六円)で季

節、乳質(脂肪、蛋白)で変り

現在七月は〇・七ギルダー(四

九円)

農用地

六〇ha(国よりの借地)と、放

牧地二四ha、メイズ(コーン)

二四ha、残りはサイレージ用草

地、草種はイングリッシュライ
グラス、成長が早く年五〜六回
収穫、一ha当り乾草で一四t

飼育管理

フリーストール牛舎、二四頭

バーラーだがクォーター制が始

まって以来、十六頭しか使用し

ていない。二回搾乳(朝六時夕

四時)夏期(五月中旬〜十月中

旬)は放牧が主体、年間一頭当

り二tの濃厚飼料給与、年間二

百t購入(一kg〇・三五ギル

ダー二四・五円)乳検に加入三

週間に一度のデーターにより給

餌を変え、乳量、乳成分、乳質

向上に役立っている、生後十五

〜十六カ月で人工授精し、乳価

の高い時期の、分娩を目ざして

いる。

デンマーク農業、指導センターと

経営事例

指導センター

全国農民組合の独立機関とし

て、農業全般の、技術指導を担当、

予算一〇億クローネ(二〇〇億円)

で農家負担八〇%、国の助成二

〇%、中央センターと、地域支場

(二〇〇カ所)からなり、全体で
三〇〇名の職員、内酪農部門は、
中央、地方のアドバイザー二五〇
人、酪農指導員一二五人、人工授
精師二五〇人、検定指導員二〇〇
人によって、体制を整えている。

ニトランド半島のオーフス市に

あるセンターは五ヶ所の地域セン

ターを通じてデーターをコン

ピューターで集約している。

国がもっているデーターを活用

して、技術面から援助する役割と、

その他の組織とのコンタクト、他

の研究機関との連携等を行ってい

る。その記録は、牛一頭ごとの乳

量記録、交配記録、助言サービス

記録、産肉記録をはじめ、獣医、

乳業工場、と畜場、各部門の記録

となっている、こうして集約した

記録をもとに、センターはガイド

ブックを作成し、各農家に配布す

る。農家は現状を分析し飼養計画

を樹てる。指導員は、その助言と、

分析に当たる。

個体管理のためにデンマークの

牛すべてに耳票を与え、その番号

は牛が死ぬまで変らない。繁殖、

能力、健康状態、そして廃牛まで

のデーターが耳票によって知る事
が出来る。

給与計画は牛の能力別に立てら

れ群別、一頭当りの給与メニュー

となっている。この計画と実績点

検が、通常一ヶ月ごとに行われる。

このように、デンマーク農業は、

指導機関と綿密な連携の上になり

たち、確実に経済的な価値を増進

させ、儲かるか否かの検討がなさ

れている。

ニコライセン農場

労働力、主人、実習生三名(内

一名は日本人女性)実習生の給

与は月八四〇〇クローネ(一六

万八千円)

乳牛、デンマーク白黒種(ホル

スタインフリージャン)

搾乳牛一一〇頭、乾乳牛十二頭

初妊牛三三頭、育成牛六〇頭、

おす牛五〇〜六〇頭(十三ヶ月

肥育で出荷生体五〇〇kg一頭約

十二クローネ、十二万円)

成牛八〇〇〇クローネ(十六万)

老廃牛五〇〇〇クローネ(一〇

万円)初生トク一〇〇〇クロー

ネ(二万円)三産で更新、淘汰

率三〇%



乳量、乳質、乳価

年間総乳量七三二t、脂肪四%
 蛋白質三・二五%、一頭当り六
 四〇〇kg、乳価、冬期二・八ク
 ローネ(五六円) 夏期二・五ク
 ローネ(五〇円) 去年から今年

にかけ〇・二五クローネ(五円)
 値下りした。

農用地、九八ha、借地一〇ha

牧草地一〇ha、ビート十四ha、

放牧用草地十九ha、サイレージ

用大麦十四ha、メイーズ四ha、

小麦十四

ha、あぶ

ら菜十二

ha、大麦

五ha、菜

たね四

ha、牧草

一ha当り

収量は乾

物で一〇

t、年四

回刈り、

土地の値

段はha当

り三万ク

ローネ

(六〇万

円)

飼養管理、

フリース

トール牛

舎



一六頭用バーラー、夏期間は放
 牧(五月〜十一月)冬期シュガー
 ビート三五kgサイレージ十二kg
 を給与、濃厚飼料はトランスポ
 ンダーにて給与一kg当り単価
 一、三クローネ(二六円)

ドイツ酪農と経営事例

九〇年十月、東西ドイツは、西
 独が東独を吸収する形で統一され
 た経済、通貨、社会同盟で真っ先
 に問題になったのが、農業問題で、
 西からの食料流入で東の農産物は
 全く売れなくなり、大量の余剰農
 産物が発生し、それらは投げ売り
 に近い価格で西側に流れ、旧西独
 の食肉をはじめとする農産物市場
 を一時混乱し両独間の農産物取引

だけは数量制限が導入されたが、
 実際にはコントロールが不可能で
 自由化せざるをえなかった。旧東
 独農業の競争力のなさ、生産性の
 低さが、浮き彫りにされ、西独並み
 の生産性を達成するには多量の農
 業失業者を出す事になり根本的な
 検討がされなければならない状態
 にある。

農家一戸当りの平均耕地面積は
 北部で三九・三ha、南部で一三、
 四haと酪農中心の北部が経営面積
 が大きい。

九〇年度西独の専業農家一戸当
 たり年間平均収入は五四・五〇〇
 マルク(四九〇万)で成人労働力
 一人当たりの収入でみると三七・
 七〇〇マルク(三四〇万)で農業
 以外の産業の一世帯当りの平均所
 得と比較するとほぼ同じレベルに
 ある。

トムセン牧場(大型フリーダー)
 労働力、主人、息子、実習生一
 名、乳牛、ホルスタイン種、搾
 乳牛六七頭、乾乳牛三六頭、若
 牛(初妊)四二頭、育成三四頭、
 繁殖用雄牛一五頭、肉用牛二三
 頭、合計二二六頭



お知らせ

北海道中標津農業高等学校 創立70周年・体育館落成記念式典の 挙行中止について



令和3年9月26日(日)に挙行の準備を進めておりました創立70周年・体育館落成記念式典につきまして、新型コロナウイルス感染症の収束の目途が未だ見えない状況等を鑑み、協賛会役員・学校関係者で慎重に協議した結果、生徒および地域の皆様の健康・安全面を第一に考え、挙行を中止するという苦渋の決断をするに至りました。

なお、今後につきましては、躍進の像のレプリカ展示や記念誌の発刊等、式典の他に予定されている記念事業について今年度中を目途として進めて行くこととなります。あわせて、記念事業のご報告につきましては、すべての事業が終了次第、改めてご報告させていただきます。

引き続き、同窓会名簿の集約を進めておりますので、同窓生の方々におかれましてはご協力のほど、よろしくお願いいたします。

創立70周年・体育館落成記念事業日程

- 躍進の像レプリカ校内展示：10月末
- 記念誌発行：2月上旬



新しく修繕された石碑



躍進の像のレプリカ

— 連絡先 — 担当：加瀬利憲・佐藤正三
電話：0153-78-2053 FAX：0153-78-2465



北海道コンサドーレ札幌
栗山トレーナーによる

Vol.5

農作業にも役立つ セルフコンディショニング講座

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが、誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

北海道コンサドーレ札幌と
JAグループ北海道は
食農パートナーです！



今回のテーマ

肩こり改善エクササイズ

肩コリの原因は様々ですが、肩まわりの筋肉が硬くなり血行が悪くなっていることは大きな原因の一つです。

今回ご紹介するエクササイズを実施することで肩まわりの筋肉の血行が改善し、肩コリが楽になります。

※ エクササイズをすることで肩に強い痛みが生じる場合はすぐに中止して下さい。既に肩に痛みがある場合は整形外科を受診することをお勧めします。

1 10秒×3～5回繰り返す

1 顔の前で
肘と手を
合わせる



2 肘と手を
合わせたまま
上げて
10秒キープ



※無理なくできる範囲で！
※腰を反らないよう注意！

2 前後5秒キープ×5

1 手を肩の高さで
しっかり前に
突き出し、
5秒キープ



2 肘を曲げて
肩甲骨を
内側に寄せ、
5秒キープ



※肘は肩の高さをキープ！

3 上下5秒キープ×5回

1 腕を開いて
肩甲骨を
内側に寄せ、
5秒キープ



2 両手を上げて
手の甲をつけ、
5秒キープ



4 10回ずつ

1 肘を曲げて指先を
鎖骨の付け根に置く



2 肘でゆっくり
円を描く
(10回)

※円は徐々に
大きくしていく



3 反対回しも(10回)

みんなのよい食ＪＡ親善大使2021を開催しました！

相互連携協定を締結している北海道コンサドーレ札幌とＪＡグループ北海道は、小学生に対するサッカー教室＆食育の取り組みである「みんなのよい食ＪＡ親善大使2021」を開催しました。

実施ＪＡを公募した結果、応募のあったＪＡ東神楽とＪＡひだか東の２会場で実施しました。

サッカー教室

本年は新型コロナウイルス対策のため、親善大使となる現役選手は現地に赴くことができませんでしたが、北海道コンサドーレ札幌のコーチによるサッカー教室を行いました。



サッカー教室（ＪＡ 東神楽）



サッカー教室（ＪＡ ひだか東）

食農教育

サッカー後の食育の時間には、選手２名がリモートで参加！

ＪＡ東神楽では、福森晃斗選手と中村桐耶選手が東神楽サッカー少年団のメンバーとともにお米の栽培などについて、

ＪＡひだか東では、小野伸二選手と中島大嘉選手が浦河サッカースポーツ少年団のメンバーとともにいちご栽培などについて、それぞれ勉強しました。

普段何気なく口にしている食事や食材について、自分が住んでいる地域の農業について、改めて見直し、「よい食」とは何かを考える機会を提供できました。



食農教育「お米の栽培」（ＪＡ 東神楽）



食農教育「いちご栽培」（ＪＡ ひだか東）

食育後の選手とのリモート交流では、練習の仕方や上達のコツなど、普段なかなか聞けない質問で盛り上がりました！

今後も、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



北海道コンサドーレ札幌とＪＡグループ北海道の連携活動については、右のＱＲコードから！





春に向けて石灰資材の施用を検討しましょう!

草地更新して数年でマメ科牧草がなくなってしまったことやイネ科雑草が繁茂してしまったことはありませんか? 植生を維持し良質な粗飼料を確保するためには、土壌の状況を把握し、適切に対応することが大切です!

牧草の維持には石灰資材の施用が不可欠です

土壌中のCaO(牧草が吸収できるカルシウム含量)が不足すると、マメ科牧草は衰退しやすくなります。牧草が衰退することで、裸地が増え、雑草も繁茂しやすくなり、その結果、粗タンパク質、ミネラル等の牧草栄養価の低下につながります。マメ科牧草の衰退を最小限に抑えるには、石灰資材を施用することが重要です。

石灰資材を施用する目的

- ・土壌pHを矯正するため
- ・CaOを補給するため(①へ)



マメ科牧草の維持(②へ)

- ・裸地、雑草が抑制される
- ・牧草栄養価が維持される

普及センターで行った土壌採取と植生調査の結果から

① CaOと土壌pHの傾向

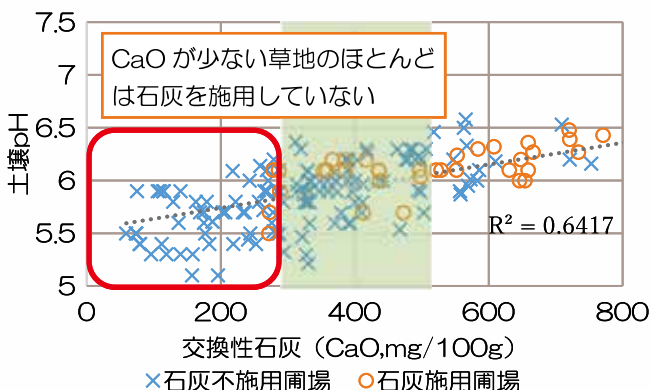


図1 採草地における石灰とpHの関係(根室市採草地、n=188)
(厚層黒色火山性土壌のCaO基準値:300~500mg/100g)

CaOと土壌pHには相関関係がありました(図1)。また、CaOが少ない草地では、石灰資材を施用していないことが分かりました。石灰資材施用により、CaOを補給することができます。

② 適切な石灰資材の施用によるマメ科牧草の維持

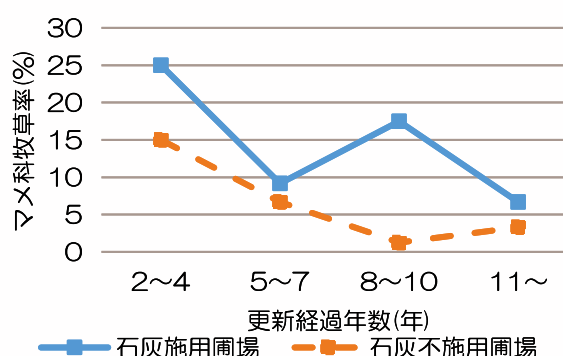


図2 更新後のマメ科牧草率の変化(根室市採草地、n=178)

草地が経年化するにつれマメ科牧草は衰退していきますが、石灰資材を適切に施用している草地では、施用していない草地よりマメ科牧草が長く維持されていることが分かりました(図2)。

石灰資材施用のポイント

- 施用のタイミング: 秋散布か早春施肥の前の施用
- 必要な施用量: 資材や土壌pH、土壌の性質などによって異なります(表)。
- ライムケーキの場合には、炭カルルの1.7倍の量が必要です。
- pH5.5~6.0の場合、年間で必要な40kg/10aを2~3年分まとめて施用することも可能です。

表 維持草地における炭カル施用量(北海道施肥ガイド2020)

pH	~5.5	5.5~6.0	6.0~
0~5cm土層のpH			
炭カル施用量	を6.0に改良する のに必要な量	40kg/10a/年	不要

施用の例(維持草地、土壌区分: 火山性土、土性: 壤土、腐植: 富む) ※計算式は省略

例1 pH5.7の場合、炭カルなら40kg/10a(ライムケーキの場合、68kg/10a)でpHの維持が可能。

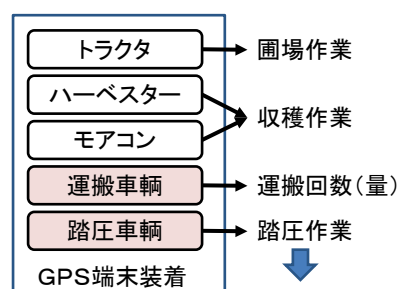
例2 pH5.0の場合、炭カルなら135kg/10a(ライムケーキの場合、230kg/10a)でpH6.0に矯正可能。

石灰資材の施用を検討する際は、普及センターやJAにご相談ください!

はじめに

現在、サイレージ調製の踏圧作業は良質なサイレージ確保を目指し、サイロ容積に対する牧草搬入容積の比で示される圧縮係数を指標に行われています。しかし、これまでの踏圧車両側のデータ取得方法はビデオ撮影等による稼働状況の確認が主でした。同様に、運搬車両を含む全体的な作業状況の把握やデータ取得は行われていませんでした。

そこで酪農試験場では、農林水産省のスマート農業実証事業において、これまで手つかずであった踏圧用車両と粗飼料運搬車両の運行データをエゾウィン株式会社製のGPS端末機器を利用して取得し、取得したGPSデータから、①サイレージ調製、②収穫等圃場作業の実態解析を行いました（図1）。



①状況確認
②データ取得・利用

データ装着機械



作業状況の画面表示例

図1 スマート農業実証事業におけるデータ取得状況

注) データ取得にはエゾウィン株式会社製のGPS端末機器を装着し、携帯回線を利用してデータ収集。

結果

TMRセンターから取得した踏圧作業データを解析したところ、粗飼料を運搬した車両数に比例して踏圧回数は増えますが、バラツキも生じていました（図2）。最終的には一定数の踏圧回数に到達していますが、時間帯によっては踏圧時間が十分確保できていない恐れがありました。

次に、ハーベスターのデータ取得から時間を要した作業場面の把握や圃場毎の実作業能率を数値として示すことができました。天候不順で収穫期間が長くなった昨年は、序盤（6月上旬）と終盤（7月上旬）でハーベスターの収穫能率が11分/haから2分程度長くなっていたなど状況と数字の突き合わせが可能になりました。運搬車両のデータ取得から、複数のハーベスター作業時の運搬車両配置のアンバランスを把握できたことや搬出圃場と搬入バンカーサイロの対応状況を正確に把握できました。また、運搬車両の移動時間データ取得によってハーベスターや運搬車両数を変更した場合の作業時間試算が可能になりました。

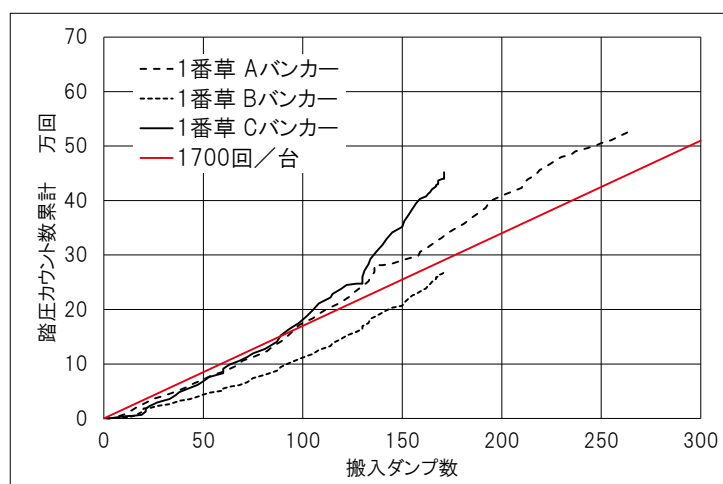


図2 バンカーサイロへのダンプ搬入数と踏圧カウンターの関係

注) バンカーサイズは1600～1800m³、踏圧車両は2～3台稼働、2019年の1番草データ。1.5m四方を1区画として踏圧車両が作業中にその区画を通過した回数を集計した。図中の1700回の線は基準値ではなく、A・Bバンカーの序盤の踏圧状況を示す参考として記載した。

終わりに

GPSデータ取得は作業の見直しや改善に役立てていけるものと考えられましたが、自給粗飼料の有効活用（品質の安定、廃棄ロスの削減など）には、踏圧データとサイレージ密度の整合性の検討が必要であり、適正な踏圧回数の確保や在庫管理には運搬量（あるいは収穫量・反収）の推定方法の確立が残されていますので、引き続き取り組みを進めることを計画しています。

生乳販売情報

令和3年度9月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農協名		月計		累計		搾乳戸数
		乳量	前年比	乳量	前年比	
JA 標津町		9,101,595	104.2	56,079,996	104.4	123
JA 中標津町		12,440,242	107.7	76,225,792	106.4	163
JA けねべつ		7,765,873	105.6	47,569,015	104.1	126
JA 中春別		10,738,550	104.1	65,692,710	101.4	165
道東あさひ	西春別支所	7,672,766	104.5	47,727,034	104.0	120
	上春別支所	5,884,347	105.4	35,852,159	104.0	68
	別海本所	13,378,133	104.7	81,227,353	103.4	219
	根室支所	4,410,797	102.8	26,906,066	100.9	77
	小計	31,346,043	104.5	191,712,612	103.3	484
合計		71,392,303	105.1	437,280,125	103.7	1,061

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 10月13日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 育成	56	54	426,800	111,100	307,715	-82,978
乳牛・ホル 初妊	32	28	617,100	271,700	436,189	-229,523
乳牛・ホル 経産	15	15	411,400	92,400	248,820	-66,540
乳牛・ホル・無経産	0	0	0	190,300	0	0
肉素・黒毛和種・メス	0	0	0	0	0	-401,220
肉素・黒毛和種・オス	2	2	96,800	11,000	53,900	20,744
肉素・黒毛和種・去	0	0	0	0	0	0
肉素・乳用交雑・メス	1	1	305,800	305,800	305,800	305,800
肉素・乳用交雑・オス	0	0	0	0	0	0
肉素・ホル中犢・メス	3	3	163,900	5,500	58,300	-82,460
肉素・ホル中犢・オス	0	0	0	0	0	-39,312
肉素・ホル中犢・去	0	0	0	0	0	-109,080
肉素・ホル・メス	28	28	282,700	7,700	195,486	1,626
肉素・ホル・オス	0	0	0	0	0	0
肉素・その他・メス	0	0	0	0	0	0
肉素・その他・去	0	0	0	0	0	0
初生・黒毛和種・メス	35	32	605,000	110,000	370,253	-84,029
初生・黒毛和種・オス	25	24	607,200	297,000	462,367	-102,361
初生・乳用交雑・メス	115	115	217,800	8,800	100,071	-102,747
初生・乳用交雑・オス	139	138	286,000	24,200	168,802	-138,163
初生・ホル・オス	138	133	166,100	110	76,034	-29,283
初生・ホル乳用・メス	48	44	187,000	11,000	99,300	-211,985
初生・異性双児・メス	13	13	67,100	110	28,862	-20,229
初生・その他・メス	0	0	0	0	0	0
初生・その他・オス	1	1	2,200	2,200	2,200	-57,200
廃用黒毛和種	5	5	278,300	167,200	222,200	-73,180
廃用・乳用交雑	1	1	330,000	330,000	330,000	23,280
廃用・ホル	148	148	284,900	30,800	153,874	-58,172
廃用・その他	2	2	178,200	92,400	135,300	39,180

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 10月14日開催分

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
肉素・黒毛 メス	261	256	852,500	330,000	656,223	-44,142
肉素・黒毛 メス ET	175	155	1,430,000	387,200	719,478	-57,851
肉素・黒毛 メス計	436	411	1,430,000	330,000	680,078	-48,472
肉素・黒毛 オス						
肉素・黒毛 去勢	326	312	1,073,600	431,200	769,503	-41,822
肉素・黒毛 去勢 ET	183	165	1,041,700	546,700	851,287	-17,448
肉素・黒毛 去勢計	509	477	1,073,600	431,200	797,793	-34,211
肉素・短角種 去	0	0	0	0	0	-412,560
肉素・肉専用種 去	0	0	0	0	0	-438,900
繁殖・黒毛	32	32	1,432,200	181,500	762,541	50,298
繁殖・乳用交雑	0	0	0	0	0	-755,933
廃用・黒毛	35	35	555,500	188,100	367,274	33,999

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

10月1日現在

乳 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
未 経 産 12 ヶ 月 未 満	3,883	-11
未 経 産 12 ヶ 月 以 上	4,361	22
そ の 他 の 未 経 産	127	2
計	8,371	13
経 産 牛 (ホ ル)	10,022	3
そ の 他 の 経 産 牛	56	-1
計	10,078	2
合 計	18,449	15

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 10月4日開催分

税込み

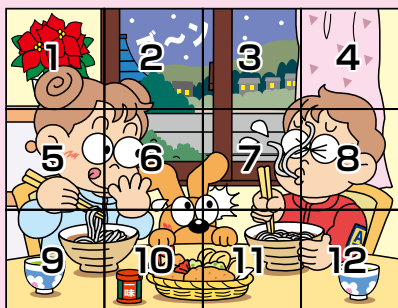
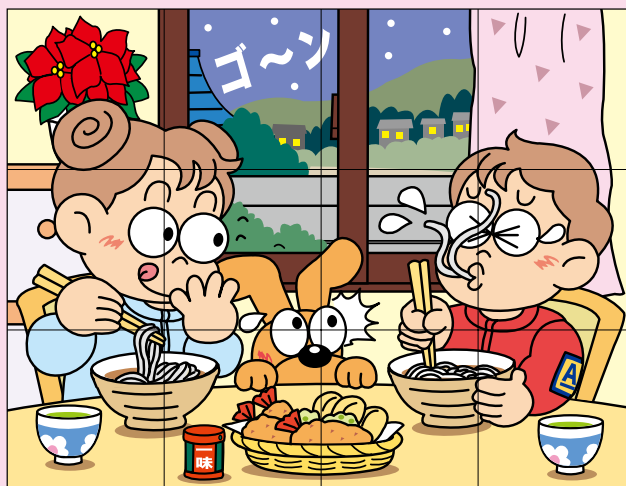
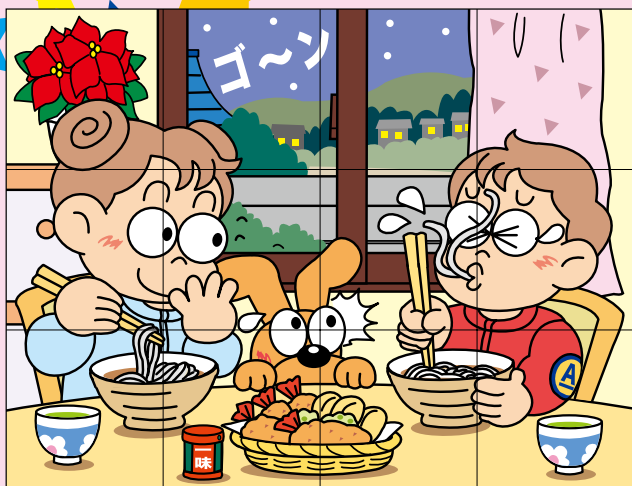
畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	331	279	917,400	330,000	612,207	-152,430
乳牛・ホル初妊ET	38	30	992,200	451,000	824,157	-68,624
乳牛・ホ無 初妊	8	6	631,400	512,600	583,917	-157,503
乳牛・ホ無 初妊ET	1	0	0	0	0	0
乳牛・ホル 経産牛	1	0	0	0	0	0
その他の乳用種	1	0	0	0	0	0
合 計	380	315	992,200	330,000	631,854	-145,752

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *0単価 10月21日現在 1,900円/kg

肉 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
黒 毛 和 種 メ ス	592	9
黒 毛 和 種 オ ス	76	3
計	668	12
合 計	668	12
総 合 計	19,117	27

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農企画係までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》2021年11月25日まで
当選者の発表は「けねべつ」2021年12月号誌上

まちがいさがし10月号の答え

2 3 7 9 12

抽選の結果右記の方が当選いたしました。
プレゼントを営農企画係でお受け取り下さい。

松田 陽向さん
太田恵美子さん
岡崎 優芽さん
根岸 榮子さん
近藤とみえさん

きりとり線

まちがいさがし 11月号の答え

--	--	--	--	--

住 所

氏 名

T E L

「つばやくべえ」へ投稿する

きりとり線



◆ソーラーパネル登場！

うちのすぐ裏にも「ソーラーパネル」が！
景色がガラッと変わりそうです。

(ペンネーム かぼちゃん)

◆予防接種

インフルエンザのよぼうせっしゅをしました。
た。いたかったよ

(ペンネーム 西竹娘。さん)

◆初！山ぶどう狩り

初めて山ぶどう狩りをしました。じまな木
枝を切りながら楽しく小さな実りを体感しまし
た。

(ペンネーム なかよしさん)

「つばやくべえ」では皆さんのつばやきやシャッターチャン
スなどを募集しています！営農企画係までメールするか事務所
玄関の投書箱への投稿お待ちしております！
einoukikaku@kenebetsu.ja-hokkaido.gr.jp

※ページの都合により「今月の義を見てせざるは勇無きなり」は
休載とさせていただきます。

この写真を見て一句！



先月のお題はこの写真！

子らの夢 聴きつつ仰ぐ 秋の空

(小田 慶喜さんの作品)

遠回り 寄り道楽し 秋日和

(小田 和子さんの作品)

木々の葉が 日毎に色づく 秋深し

(ばあちさんの作品)

我庭の 霜こぬ花も 陽を仰ぎ

(なかよしさんの作品)

紅^{あか}や黄^{あか}の 緑も深し 牧場林^{まきば}

(さんぽみちさんの作品)



例 文

かぼちやのこ こんやはたのしい ハロウィンだ！

(錦えもんさんの作品)

木々が紅葉し始め、朝晩は霜が降る季節となってきました。日も短くなり、これから本格的な冬を迎えようとしている…そんな『11月』を感じる素敵な作品をお待ちしております。

(11月25日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくベで。

また、お題の写真も募集しております。素敵な写真がありましたら、是非ご提供してください。

